公益財団法人
九電みらい財団
ずっと先まで、明るくしたい。

2027年度

環境分野の次世代育成支援活動
助成対象団体を募集します

(公財)九電みらい財団は、九州の豊かな自然環境を未来につなげるとともに、子どもたちの体験活動を通じた健やかな成長を目的に、九州各地の諸団体が取り組む「次世代育成支援活動」の中でも「子どもたちの自然を大切にする心を育む活動」への助成を行います。
多くの皆さまからのご応募をお待ちしています。

募集テーマ

＼総額目標600万円程度／

九州の未来を担う子どもたちの自然を大切にする心を育む活動

募集期間

2026年11月1日(日)～12月21日(月)

山・川・海などの保全活動

自然の大切さを学ぶ活動

資源の大切さを学ぶエコ活動

助成事業10周年特設ページはこちら

助成事業の10年間の取組み実績や助成対象団体から寄せられたメッセージを通して、本助成事業から生まれた成果や活動の拡がりをご紹介します！

募集要項・応募書類はこちら

2027年度 助成対象団体募集概要

募集期間	2026年11月1日（日）～12月21日（月）
募集テーマ	九州の未来を担う子どもたちの自然を大切にする心を育む活動
対象団体	九州地域で活動する非営利団体（法人格の有無は問いません） ※原則、応募の日までに１年以上にわたり継続的に活動していること等の要件があります。
活動期間	2027年4月1日(木)～2028年3月26日(日) ※複数年助成の場合の活動期間は、最長2030年3月24日(日)までとします。
年間助成金額 総額目標600万円	A 上限80万円　B 上限20万円　C 複数年助成 上限20万円×最長3年間 ※Ｂコースとの併願が可能です。
募集する活動	九州地域において、子どもたちを対象に取り組む以下のような活動を募集します。 ※活動の対象となる子どもの年代は、概ね高校生までとします。 **①山・川・海などの保全活動** 【例】・植樹、下草刈、間伐、伐採などを通じて、森づくりの大切さを実感できる活動 ・身近な里山や雑木林を整備する活動を通じて、自然を守ることを考えるきっかけづくりとなる活動 ・川の水質・生物調査、清掃活動を行い、環境保全の重要性を学ぶ活動 ・竹を使ったモノづくりを通じて、放置竹林問題など、身近な自然を大切にすることを学ぶ活動 **②自然の大切さを学ぶ活動** 【例】・苗植えから収穫まで行う農業体験を通じて、自然の恵みの大切さを学ぶ活動 ・地元に生息する動植物を知り、保護・育成に取り組む活動 ・自然災害の復旧活動を通じて、自然環境保全の重要性を知り、防災意識を啓発する活動 ・森林散策などを通じて動植物の生態系を学ぶ活動 **③資源の大切さを学ぶエコ活動** 【例】・リユース工作などのリサイクル活動を通じて、資源の大切さを実感できる活動
対象とならない活動	・上記の「募集する活動」に該当しない活動 ・参加対象が特定の個人・団体等に限定される活動 ・幼稚園、保育園、小中学校、高校、大学の教育活動 ・営利を目的とする活動 ・他の団体を助成するような活動 ・政治や宗教に関わる活動
選考スケジュール	2026年12月21日(月) 募集締切 → 1月～3月 審査（書面、ヒアリングなど） → 3月 助成対象団体の決定
選考結果の発表	2027年３月末を目途に、助成を決定した団体に対して文書でお知らせします。 また、当財団のホームページ等でも助成決定団体を公表します。 ※審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問合せには応じかねますので、予めご了承ください。
応募方法	当財団のホームページに掲載の募集要項を必ず確認・同意のうえ、応募書類に必要事項を記入してご提出ください。 【九電みらい財団ホームページ】 https://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2027/boshu.html#bosyu 募集要項、応募書類はこちらから

お申込はこちら

オンライン説明会を開催します！（希望者のみ）

応募を検討されている方や、応募書類の書き方に不安がある方を対象に、オンライン説明会を開催します。
参加をご希望の方は、左の申込フォームよりお申し込みください。
第１回：11月18日(水)14：00～　第2回：12月3日(木)14:00～　(各回45分程度、同一内容)

お問い合わせ先
公益財団法人九電みらい財団
【電　話】092-982-4627　(平日)9：00～17：00
【メール】josei@kyuden-mirai.or.jp

公益財団法人 九電みらい財団
ずっと先まで、明るくしたい。